

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第5区分

【発行日】平成25年1月31日(2013.1.31)

【公開番号】特開2010-168720(P2010-168720A)

【公開日】平成22年8月5日(2010.8.5)

【年通号数】公開・登録公報2010-031

【出願番号】特願2009-291609(P2009-291609)

【国際特許分類】

D 0 1 F 9/08 (2006.01)

D 0 1 D 5/04 (2006.01)

D 0 4 H 1/728 (2012.01)

【F I】

D 0 1 F 9/08 Z

D 0 1 D 5/04

D 0 4 H 1/72 C

【手続補正書】

【提出日】平成24年11月21日(2012.11.21)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

無機成分を主体とするゾル溶液を用いて静電紡糸法により無機ナノファイバーを製造する方法であって、

前記ゾル溶液が、反応性の高い金属アルコキシドと、塩触媒とを含有し、

前記塩触媒が、N-N結合、N-O結合、N-C=N結合、又はN-C=S結合を有するアミン系化合物である

ことを特徴とする、前記製造方法。

【請求項2】

請求項1に記載のゾル溶液を用いて静電紡糸法により無機系ゲル状細纖維を形成した後、熱処理を行った、金属アルコキシドの未反応のアルコキシ基が残存している無機ナノファイバー。

【請求項3】

請求項1に記載のゾル溶液を用いて静電紡糸法により無機系ゲル状細纖維を形成した後、熱処理を行った、ミクロ孔を有する無機ナノファイバー。